

自然と文化科 活動記録

日時	2022 年 10 月 26 日 (木) 10:00~14:30	担 当 者
場所	万博記念公園 午前 園内で自然観察 午後 森の教室で自然工作、各班発表	文・写真 大沢 金呉
備考	参加者：大阪府老連「SC 大阪健康づくり大学校」受講生 28 名、スタッフ 4 名、計 32 名 自然と文化科：リーダー（1 班藤川、2 班今本、3 班西村、4 班高原、5 班福島、6 班九津見）、スタッフ 3 名、計 9 名	

10:10~10:20 (中央入口「太陽の広場」前にて

- ・府老連 山田事務局長と自然と文化科大沢代表のご挨拶
- ・藤川幹事からリーダー6名とスタッフの紹介、今日の予定説明
- ・集合写真撮影

10:20~12:30 自然観察：太陽の広場～ひだまりの池～森の教室～ソラード～花の丘（コスモス、コキア）～生産の森～森の教室

13:10~13:40 自然工作：ムクロジ坊やのストラップづくり（於：森の教室）

13:40~14:30 各班まとめ作成と発表、府老連山田事務局長、自然と文化科大沢代表ご挨拶

（所感）

午前の自然観察は、リーダーの観察樹木に関する生存戦略や名前の由来など初めて聞く話に驚嘆の声を上げたり、サンシュユやガマズミ、ナツハゼなどの木の実の味を試したり、クスノキ、カツラの葉の香りを経験したりとみなさん童心に戻って楽しんでおられた。またイロハモミジやフウの紅葉も始まり、花の丘では満開のコスモスの花も見ることが出来、楽しい観察会であった。

午後の自然工作もムクロジの実を使った「ムクロジ坊や」に挑戦、みなさん無事に完成されて楽しまれた。また班別の発表では、味わった木の実の感想や覚えてたの樹木の名前を現物の葉や木の実を貼り付けて紹介するなどそれぞれ特徴があり、思い出に残る発表であった。

案内をする立場の自然と文化科のリーダーさん達も自然観察や工作を楽しんでくださる微笑ましい姿の府老連の参加者を見ることで、それがやりがいに繋がっているような気がします。

今後の課題は、自然観察の前半の時間配分を意識すること、今回は一名だけでしたが、完走不可能な参加者の面倒をいかに見るか（特別観察ルートの設定、そのためのスタッフ配置）などでしょうか。

